

◇ 安全運転サポート車に関する表示例

【新聞・チラシ広告の表示例】

＜表示例 1＞ ■適切な表示例

ポイント① サポカーに関する説明を表示している。

ポイント② 衝突被害軽減ブレーキの作動条件や作動しない条件等を表示している。

スカーレットSは衝突被害軽減ブレーキを標準搭載！
ドライバーの安全運転をサポート！

サポカー
Safety Support Car

※サポカーの詳細はこちら

QRコード

ポイント①

ポイント②

※セーフティ・サポートカー（サポカー）は、政府が事故防止対策の一環として普及啓発しているもので、自動ブレーキ（衝突被害軽減ブレーキ（対車両））を搭載した自動車を指します。
※衝突被害軽減ブレーキは、●●km/h以下で前方の車両や障害物と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。歩行者や小型の障害物には反応しません。路面状態や気象条件等によってはシステムが作動しない場合があります。システムだけに頼った運転はせず、安全運転を心がけて下さい。詳細は、Web 又は店頭でご確認下さい。

ポイント③ 衝突被害軽減ブレーキは、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能である旨を表示している。

●掲載スペース等に制限があり、サポカーに関する十分な説明を記載することが困難な媒体においては、「それらの媒体から誘導されるホームページやパンフレット等において当該説明を表示することを前提に、省略することが可能である」との考え方が経済産業省より示されています。詳細は、「サポカー及びサポカーSの愛称及びキャンペーンロゴの使用上のお願い」をご参照下さい。

＜表示例 1＞ ■問題となる表示例

スカーレットSは衝突被害軽減ブレーキを標準搭載！

スカーレットSはサポカーです

サポカー
Safety Support Car

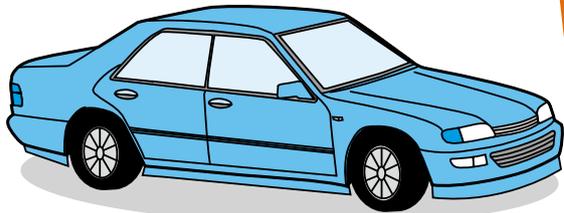
スカーレットは『サポカー』だから安全！

問題点① サポカーに関する説明を表示していない。

問題点② 衝突被害軽減ブレーキの作動条件や作動しない条件等を表示していない。

問題点③ 衝突被害軽減ブレーキは、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能であるにもかかわらず、「安全」である旨を断定的に表示している。

スカーレットGは4つの先進安全装置で ドライバーの安全運転をサポート！

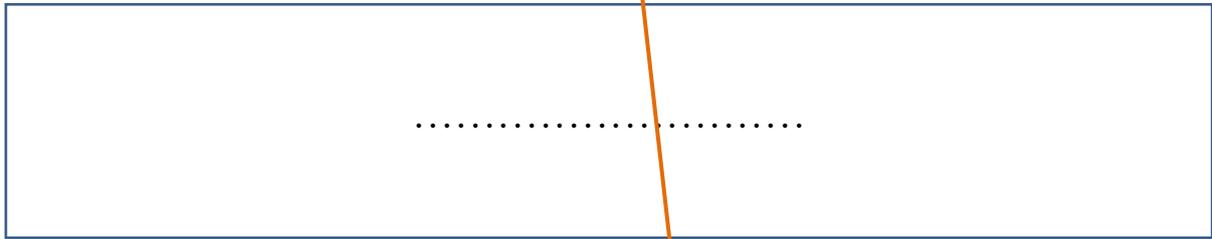


スカーレットGはサポカーS（ワイド）です



<4つの先進安全装置>

- 衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）
- ペダル踏み間違い時加速抑制装置
- 車線逸脱警報
- 先進ライト（自動切換型前照灯）



ポイント①

●セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サポカーS<ワイド>）は、政府が事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。全ての年代の方にお勧めしていますが、高齢層の方が多いペダル踏み間違い事故を起きにくくする装置なども備えていますので、高齢者の皆様には特にお勧めしています。

ポイント②

※衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）は、●●km/h以下で前方の車両や障害物、歩行者と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。身長●●cm未満の歩行者や小型の障害物には反応しません。ペダル踏み間違い時加速抑制装置は、前方約●m以内に障害物等があることをカメラが検知している場合、車線逸脱警報は、約●●km/h以上で走行中、カメラが車線を検知している場合、先進ライト（自動切換型前照灯）は、●●km/h以上で走行している場合に作動します。

ポイント③

※これらの先進安全装置は、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線（黄線）が見えにくいなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。装置の機能を過信せず、安全運転を心掛けていただきますようお願いいたします。詳細は、Web又は店頭でご確認下さい。

ポイント① サポカーに関する説明を表示している。

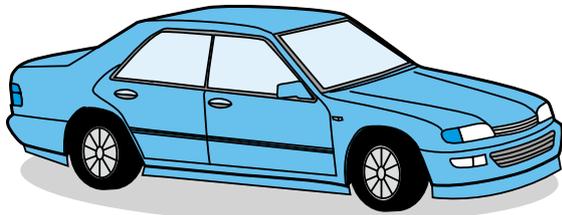
ポイント② 先進安全装置に関する作動条件等を表示している。

ポイント③ 先進安全装置が作動しない条件等を表示している。

ポイント④ 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能である旨を表示している。

スカーレットGはサポカーS（ワイド）に該当！

4つの先進安全技術でドライバーをサポート！



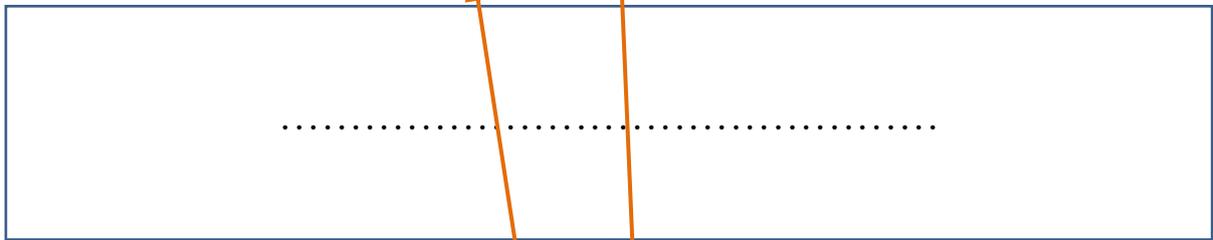
※サポカーの詳細はこちら



<4つの先進安全装備>

- 衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者） ●車線逸脱警報
- ペダル踏み間違い時加速抑制装置 ●先進ライト（自動切換型前照灯）

サポカーS（ワイド）は、サポカーSのコンセプトで示された先進安全装置を最も多く搭載！



ポイント①

●セーフティ・サポートカーS<ワイド>（サポカーS<ワイド>）は、政府が事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。全ての年代の方にお勧めしていますが、高齢層の方に多いペダル踏み間違い事故を起きにくくする装置なども備えていますので、高齢者の皆様には特にお勧めしています。

ポイント②

※衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）は、●●km/h以下で前方の車両や障害物、歩行者と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。身長●●cm未満の歩行者や小型の障害物には反応しません。ペダル踏み間違い時加速抑制装置は、前方約●m以内に障害物等があることをカメラが検知している場合、車線逸脱警報は、約●●km/h以上で走行中、カメラが車線を検知している場合、先進ライト（自動切換型前照灯）は、●●km/h以上で走行している場合に作動します。

ポイント③

※これらの装置は、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線（黄線）が見えにくいなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。装置の機能を過信せず、安全運転を心掛けていただきますようお願いいたします。詳細は、Web又は店頭でご確認下さい。

ポイント① サポカーに関する説明を表示している。

ポイント② 先進安全装置に関する作動条件等を表示している。

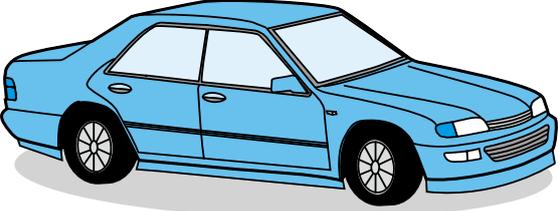
ポイント③ 先進安全装置が作動しない条件等を表示している。

ポイント④ 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能である旨を表示している。

ポイント⑤ サポカーS（ワイド）は、あくまでも「サポカーSのコンセプトで示された」との前提の下に、先進安全装置が最も多く搭載されている旨を表示している。

<表示例2> ■問題となる表示例①

スカレットGは4つの先進安全装置がついています！



スカレットGはサポカーS（ワイド）です



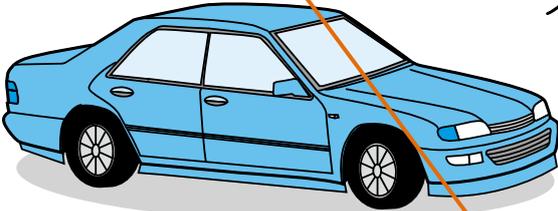
<4つの先進安全装置>
●衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）
●ペダル踏み間違い時加速抑制装置
●車線逸脱警報
●先進ライト（自動切換型前照灯）

サポカーS（ワイド）は、サポカーより安全運転支援機能が充実した、「安全」な車です！

- 問題点① サポカーに関する説明を表示していない。
- 問題点② 先進安全装置に関する作動条件や作動しない条件等を表示していない。
- 問題点③ 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能であるにもかかわらず、「安全」である旨を断定的に表示している。
- 問題点④ サポカーやサポカーSなどの区分は、搭載している先進安全装置の違いによる分類であり、装置の性能の評価を行ったものではないにもかかわらず、サポカーよりもサポカーS（ワイド）の方が、安全性能が優れているかのように誤認されるおそれがある。

<表示例2> ■問題となる表示例②

**スカレットGは、「サポカーS（ワイド）」に該当！
より多くの先進安全装置を搭載した車です！**



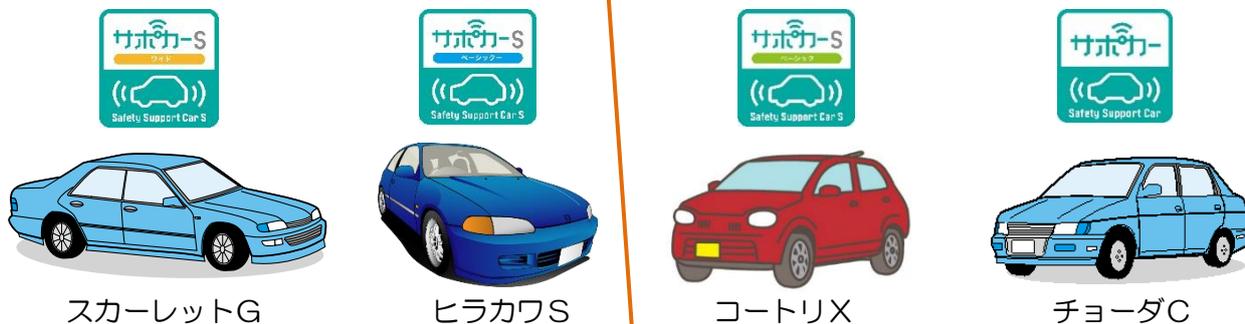
スカレットGはサポカーS（ワイド）です



<4つの先進安全装置>
●衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）
●ペダル踏み間違い時加速抑制装置
●車線逸脱警報
●先進ライト（自動切換型前照灯）

- 問題点① サポカーに関する説明を表示していない。
- 問題点② 先進安全装置に関する作動条件や作動しない条件等を表示していない。
- 問題点③ いわゆる「先進安全装置」について、現時点では、サポカーS（ワイド）に搭載されている装置以外にも様々なものが存在するが、どの装置が「先進安全装置」に該当するのか統一的な定義が存在しないため、先進安全装置の多い、少ないを単純に比較することはできないものと考えられる。そのため、他の車よりも多くの先進安全装置が搭載されている、と断定的に、一般化して表示することは、実際のもの又は自己と競争関係にある他の事業者に係るものよりも常に優良であるかのように誤認されるおそれがある。

当社にはサポカーやサポカーSが勢ぞろい！
先進安全装置でドライバーの安全運転をサポート！



<セーフティ・サポートカーの区分>

	セーフティ・サポートカーS (サポカーS)			セーフティ・サポートカー (サポカー)
	ワイド	ベーシック+	ベーシック	
衝突被害軽減ブレーキ	(対歩行者)	(対車両)	低速※4(対車両)	●
ペダル踏み間違い時加速抑制装置※1	●	●	●	
車線逸脱警報※2	●			
先進ライト※3	●			

※1 マニュアル車は除く。 ※2 車線維持支援装置でも可
 ※3 自動切換型前照灯、自動防眩型前照灯又は配光可変型前照灯をいう。
 ※4 作動速度域が時速30km以下のもの。



ポイント①

●サポカー（セーフティ・サポートカー）、サポカーS（セーフティ・サポートカーS）<ワイド><ベーシック+><ベーシック>は、政府が事故防止対策の一環として普及啓発しているもので、上記区分表のとおり、自動ブレーキ（衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者））とペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの装置を搭載した自動車を指します。全ての年代の方にお勧めしていますが、高齢層の方が多いペダル踏み間違い事故を引き起こす装置なども備えていますので、高齢者の皆様には特にお勧めしています。

ポイント②

※衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）は、●●km/h以下で前方の車両や障害物、歩行者と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。身長●●cm未満の歩行者や小型の障害物には反応しません。ペダル踏み間違い時加速抑制装置は、前方約●m以内に障害物等があることをカメラが検知している場合、車線逸脱警報は、約●●km/h以上で走行中、カメラが車線を検知している場合、先進ライト（自動切換型前照灯）は、●●km/h以上で走行している場合に作動します。

ポイント③

※これらの先進安全装置は、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線（黄線）が見えにくいなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。装置の機能を過信せず、安全運転を心掛けていただきますようお願いいたします。詳細は、Web又は店頭でご確認下さい。

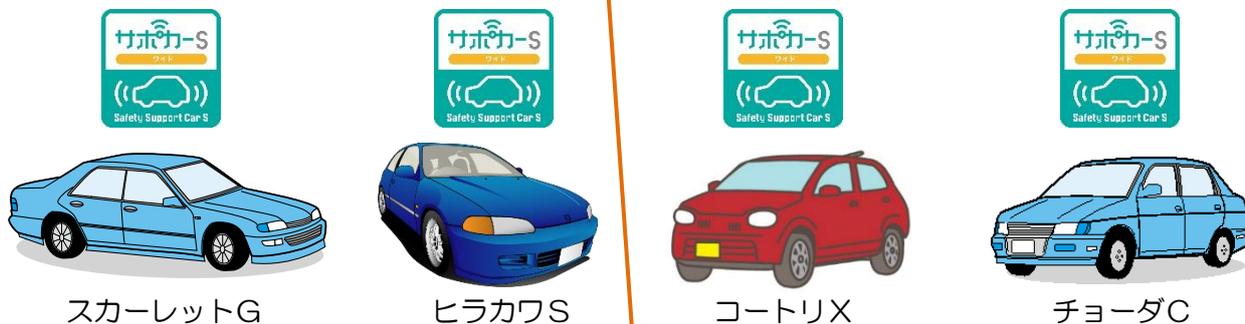
ポイント① サポカーに関する説明を表示している。

ポイント② 先進安全装置に関する作動条件等を表示している。

ポイント③ 先進安全装置に関する作動しない条件等を表示している。

ポイント④ 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能である旨を表示している。

**当社のクルマはサポカーS（ワイド）に適合！
ドライバーをサポートするための装置を標準装備！**



安全運転サポート車の「セーフティ・サポートカーS（ワイド）」に標準装備で適合

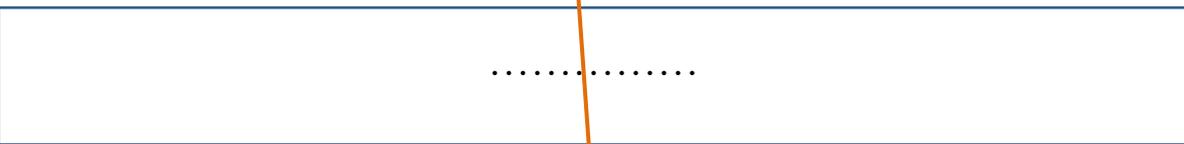
安全運転サポート車は、政府が高齢運転者の事故防止対策の一環として普及啓発しているもので、サポカーS（ワイド）は、自動ブレーキ（衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者））とペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトなどの装置を搭載しています。



[<サポカーの詳細はこちら>](#)

ポイント①

ポイント① サポカーに関する説明を表示している。



ポイント②

※衝突被害軽減ブレーキ（対歩行者）は、●●km/h 以下で前方の車両や障害物、歩行者と衝突する可能性がある場合に作動し、自動的に停止又は減速することにより衝突回避・被害軽減を図ります。身長●●cm 未満の歩行者や小型の障害物には反応しません。ペダル踏み間違い時加速抑制装置は、前方約●m以内に障害物等があることをカメラが検知している場合、車線逸脱警報は、約●●km/h 以上で走行中、カメラが車線を検知している場合、先進ライト（自動切換型前照灯）は、●●km/h 以上で走行している場合に作動します。

ポイント③

※これらの先進安全装置は、天候状況（雨・雪・霧など）、道路状況（急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線（黄線）が見えにくいなど）などの条件によっては適切に作動しない場合があります。装置の機能を過信せず、安全運転を心掛けていただきますようお願いいたします。詳細は、Web 又は店頭でご確認下さい。

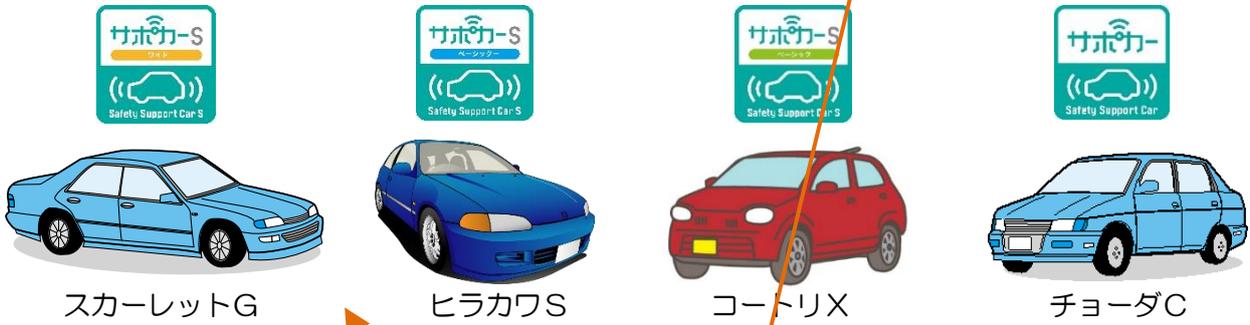
ポイント② 先進安全装置に関する作動条件等を表示している。

ポイント③ 先進安全装置に関する作動しない条件等を表示している。

ポイント④ 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能である旨を表示している。

●掲載スペース等に制限があり、サポカーに関する十分な説明を記載することが困難な媒体においては、「それらの媒体から誘導されるホームページやパンフレット等において当該説明を表示することを前提に、省略することが可能である」との考え方が経済産業省より示されています。詳細は、「サポカー及びサポカーSの愛称及びキャンペーンロゴの使用上のお願い」をご参照下さい。

当社にはサポカー & サポカーSに該当する**安全な車**が勢ぞろい！



- 問題点① サポカーに関する説明を表示していない。
- 問題点② 先進安全装置に関する作動条件や作動しない条件等を表示していない。
- 問題点③ 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能であるにもかかわらず、「安全」である旨を断定的に表示している。

＜表示例4＞ ■適切な表示例



サポカー-S
Safety Support Car S

ペダル踏み間違い時加速抑制装置 搭載！

作動には一定の条件があります。
詳しくはWEB又は店頭にて。

ポイント 「作動には一定の条件がある」旨を、画面の4分の1以上の面積に、1行あたり15文字以内、強調表示した文字の3分の1以上の大きさで、最低2秒以上表示している。

●掲載スペース等に制限があり、サポカーに関する十分な説明を記載することが困難な媒体においては、「それらの媒体から誘導されるホームページやパンフレット等において当該説明を表示することを前提に、省略することが可能である」との考え方が経済産業省より示されています。詳細は、「サポカー及びサポカー-Sの愛称及びキャンペーンロゴの使用上のお願い」をご参照下さい。

＜映像表現上の注意点！＞
いかなる場合も先進安全装置が自動で作動し、クルマが停止するかのように、消費者に誤解を与えるような映像表現を使用しないこと

＜表示例4＞ ■問題となる表示例



サポカー-S
Safety Support Car S

ペダル踏み間違い時加速抑制装置 搭載！ だから、万が一の時も「止まる」！

問題点① 「作動には一定の条件がある」旨を表示していない。

問題点② 先進安全装置は、ドライバーの安全運転を「支援（サポート）する」機能であるにもかかわらず、「（どんな時も機能が作動して）止まる」旨を断定的に表示している。